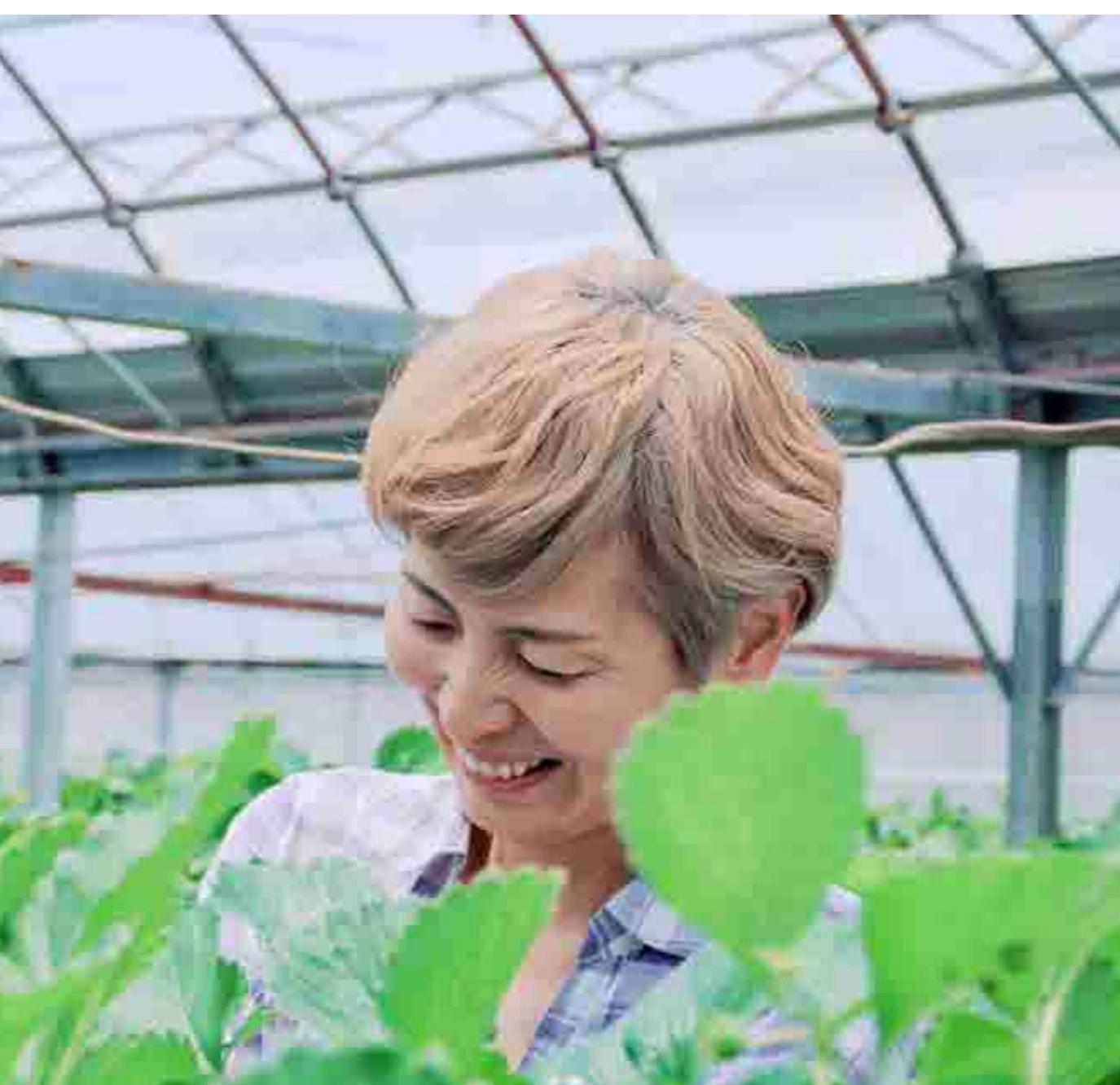


農福連携就労定着  
サポーターとしての  
役割





# 自己紹介

南国市生まれ南国市在住

祖祖父の時代から農業を営む農家に生まれる

地元の小中高を卒業し、リハビリの専門学校に入学

卒業後は作業療法士として地元の精神科病院に17年勤務し3000人以上の治療にかかわる。

仕事をしながら結婚、出産を経て、現在小学4年生男児の母

現在は病院勤務を離れ、農園の事務・経営、個人事業主として高知県農福連携就労定着サポーター、NPOちびっとの副理事長、性共育やNLP心理学をもとにコミュニケーション講座、南国市女性消防団や保育園で読み聞かせやイベントの運営など地域活動を行っている。

農福連携就労定着  
サポーター  
とは

農家さんと働き手  
の通訳者



# 私だからできること

- ◆農家の娘としての視点
- ◆精神科作業療法士としての視点
- ◆これからの働き方の視点
- ◆農業を作業としてとらえる視点
- ◆これからの農業をどうやって継続させていくかの視点

# 私が農家さんに伝えること

- ◆なぜ農福をしようとおもったのか  
「なぜなんのために」の確認
- ◆事業を続けていくということ
- ◆自分のあたりまえは誰かのあたりまえではないということ
- ◆人には特性があり、できることとできないことがある

# 私が働き手に伝えること

- ◆どんな働き方がしたいのか
- ◆誰かと比べないこと
- ◆働いて稼ぐということは誰かを喜ばすこと
- ◆働けることに感謝すること
- ◆人には可能性があるということ